

就職活動応援特集

■「なくならない仕事」
大学院修了後に新卒で月島機械(現月島JFEアクアソリューション)に入社し、今年で4年目を迎えます。
研究室で化学を専攻していたこともあり、周りの学生は化学メーカーや工場の生産管理部門などをメインに就職活動



月島JFEアクアソリューション
技術本部 下水事業部 水・汚泥設計部
下水エンジニアグループ

田中 朋美さん

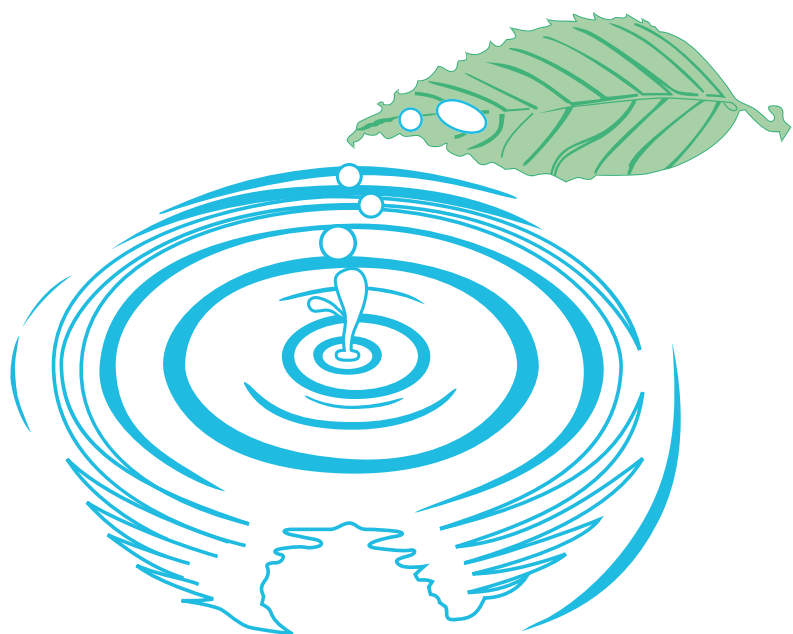
■「なくならないもの支える仕事」
対面ならではの良さ

所属する下水エンジニアグループでは、自治体が発注する案件に応じて機械の設計を行ったり、他メーカーが担当する現場に自社の機械を納入したりするのが主な仕事です。現場で仕事をする機会も多く、私自身も1年目から上司とともに現場に赴いて、下水の処理工程で発生する汚泥を濃縮するための設備の試運転に携わりました。
担当エリアは全国にまたがるため、出張が頻りにあります。顔を合わせることができず、大抵そうに見えますが、その地域のおいしいものを食べてリフレッシュ



ユスめることもでき、全く苦になりません。
案件を発注した自治体職員の方向けに、他メーカーが担当する現場に自社の機械を納入したりするのが主な仕事です。現場で仕事をする機会も多く、私自身も1年目から上司とともに現場に赴いて、下水の処理工程で発生する汚泥を濃縮するための設備の試運転に携わりました。
担当エリアは全国にまたがるため、出張が頻りにあります。顔を合わせることができず、大抵そうに見えますが、その地域のおいしいものを食べてリフレッシュ

水と人の豊かなくらしをつくる



(公社)全国上下水道コンサルタント協会 会員
(一社)管路診断コンサルタント協会 会員



株式会社 三水コンサルタント

代表取締役社長 山崎義広

大阪本社 〒530-0005
東京本社 〒112-0002

大阪市北区中之島6丁目2番40号
東京都文京区小石川5丁目5番5号

TEL.(06)6447-8181代
TEL.(03)5976-9060代

FAX.(06)6447-8196
FAX.(03)5976-9077

多彩な選択肢を生かして



トーケミ
流体機器事業部門 中部営業部
静岡営業所

原田 浩明さん

■水処理の
トータルサービス
トーケミは、水処理用ろ材やケミカル機器を取り扱う総合機械メーカーです。水処理装置の設計・施工からアフターフォローまでを一貫して手がけ、お客様の多様なニーズに応えています。営業部は、相談や要望の窓口となり、技術部は設計・開発を、工事は施工管理を担当します。3部門が連携し、官公庁・民間企業を問わず全国の水処理事業に貢献しています。
■多様な選択肢から
私は水処理とは全く異なる業種から転職し、現在5年目を迎えています。静岡県内の商社や水道事業体を訪問し、ニーズのヒアリングや提案



新製品の紹介などを担当しています。昨年、ある水道事業体「そこそこ」の材の交換期では、と提案に伺った際、雑談の中で「別の施設でリブレスポリシムの対応が課題になっている」との話がありました。クロリノックスポリシムは原水に含まれる病原性の微生物で、極めて小さく、酸が硬いため、通常の過砂や塩素処理では除去が困難です。該当施設では塩素滅菌のみで処理していたため、改善の必要があると判断しました。そこで当社が扱う膜ろ過ユニットを紹介したところ、興味を持っていただけました。設置には非常に限られたスペースという条件がありましたが、技術部・工部との連携により、必要なスペースを満たすユニットを

理というテーマに対して多彩な選択肢を持つていることを改めて実感し、誇りを感じています。

■生活との調和
前職からの転職理由は、ワークライフバランスを大切にしたいという思いからでした。「せうかく新しい環境に挑戦するな」と、地元での採用を前提にさまざまな業種を検討しましたが、最終的に、面接でのやり取りを通して信頼感を抱いた現職の存在が、入社

若手・中堅社員が語る

月島ジェイテクノメンテサービ
エンジニアリング本部
プラント技術部 大阪技術課

米倉 通治さん



■定期整備計画などに
対応
主に関西エリアの下水汚泥焼却設備の定期整備計画および点検業務を担当しています。下水汚泥焼却設備は年間を週3人で複数の下水処理場のほか、定期整備中の点検業務も行います。下水汚泥焼却設備は年間を週3人で複数の下水処理場のほか、定期整備中の点検業務も行います。下水汚泥焼却設備は年間を週3人で複数の下水処理場のほか、定期整備中の点検業務も行います。

■処理場の特長把握
大学新卒で入社し、今年で7年目になります。が、下水汚泥焼却設備の仕事を主に担当しています。大阪技術課の汚泥焼却設備は年間を週3人で複数の下水処理場のほか、定期整備中の点検業務も行います。下水汚泥焼却設備は年間を週3人で複数の下水処理場のほか、定期整備中の点検業務も行います。

■新しい技術習得に
励む
当社ではドローン点検の活用に取り組んでお



継続的な対応で顧客から信頼を

ユスめることもでき、全く苦になりません。
案件を発注した自治体職員の方向けに、他メーカーが担当する現場に自社の機械を納入したりするのが主な仕事です。現場で仕事をする機会も多く、私自身も1年目から上司とともに現場に赴いて、下水の処理工程で発生する汚泥を濃縮するための設備の試運転に携わりました。
担当エリアは全国にまたがるため、出張が頻りにあります。顔を合わせることができず、大抵そうに見えますが、その地域のおいしいものを食べてリフレッシュ

り、私も最近ドローンの操縦ライセンス(国家資格)を取得しました。実際に焼却設備でドローンを使った点検したところ、高所で点検しにくい箇所を容易に確認することができました。高所作業が不要なため安全に点検作業ができ、今後もドローンの活用機会が増えることを期待しています。
就職活動にはいろいろな不安もあると思いますが、自身が進む会社選びには後悔のないよう取り組むことが大事だと思います。遊びやアルバイトな学生時代でしか得られない経験も同じくらい大事であると思います。さまざまな経験が仕事で生きてくると思いますが、就職活動と学生生活に手を取り組んでください。

世界の人々が水を通して
より良い生活を送るチカラになる

OEC



オリジナル設計株式会社

